

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	22. 日本遺産活用推進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	明日へつながるまちづくり	5年間計画額	16,066
臨時	単独	計画	0	0	0		基本施策5	歴史・文化資産の保全・活用	平成28年度	0
									平成29年度	2,916
							平成30年度	4,400		
							平成31年度	4,400		
						施策1	歴史・文化を普及します	平成32年度	4,350	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,427	
本年度当初査定額	1,000	1,739

財源内訳	繰入金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						1,427	△1,427
本年度当初査定額	1,000						0	739

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・国登録有形文化財旧武居家住宅(武家屋敷)を宿泊体験型改修の準備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・試着体験用の甲冑・武家衣装を購入します。 ・「古今佐倉真佐子」現代語訳準備 	<p>(事業の目的) ・日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・「城下町佐倉」のイメージ向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加 ・佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかったと感じる人びとの増加
<p>(事業実施上の問題点) ・日本遺産の活用には観光・シティプロモーションとの連携が不可欠です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・新規事業のため前年度事業はありません。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・文化振興積立基金を導入します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	139	0	139
11	312	0	312
13	238	0	238
18	1,000	0	1,000
19	50	0	50

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	18	02	01	01	04	00	文化振興積立基金繰入金	1,427	1,000	0	1,000
差引一般財源								△1,427	739	0	739